



にじ丸ちゃん

かたの 社協だより

ふれあい

第 138 号

〔編集と発行〕

社会福祉法人

交野市社会福祉協議会

〒576-0034

交野市天野が原町5-5-1

☎ 072-895-1185

FAX 072-895-1192

✉ nijimaru@katano-shakyo.com

ホームページ http://katano-shakyo.com/

“お互いさん”の

交野のまちづくり

～支え合いの輪が広がっています！～

6月6日(水)に「生活支援のス・ス・メ」と題して人材育成講座を開講しました。地域の小さな困りごとを解消するために何ができるのかを事例を使って皆さんと考えました。研修後のアンケートでは「実際に活動を始めたい」「自分にもできることがあれば」という声がありました。



みんなで協力して発表しました



講師の松葉氏、富田氏、丸山氏(右から)

今後の人材育成講座開講予定

認知症サポーター養成講座

- と き 10月11日(木) 午後1時30分～
- ところ ゆうゆうセンター4階 多目的ホール
- 定 員 100人

お出かけ介助術

- と き 11月30日(金) 午後1時30分～
- ところ ゆうゆうセンター2階
体験学習室・お年寄り健康教室
- 定 員 70人

●費 用 無料 ●申し込み・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎ 895-1185 FAX 895-1192

大阪北部地震における対応について

6月18日(月)に大阪府北部を震源とする地震が発生してから1か月が経過しました。これまで経験したことの無い揺れに恐怖を感じ、災害への備え(自助)の大切さを考えられたのではないのでしょうか。

私たち社協職員も、発災後の初動から安否確認、情報収集や相談対応に至るまで、多くの課題が残り、今後は「災害時に社協ができること」を改めて考えていきたいと思います。

今回の地震による、雨漏りや片付け等の困りごとの相談をボランティアセンターで17件(7月6日時点)受け付けました。発災から「そのまま手つかずになっている」等、生活上の困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。災害に伴う必要経費の貸付の相談も受け付けています。

もくじ

- ◆“お互いさん”の交野のまちづくりP1
～支え合いの輪が広がっています！～
大阪北部地震における対応について
- ◆ボランティア特集P2
～人生100年「こころ」も「からだ」もすこやかに～
桂福点さん 講演会のご案内
- ◆生活福祉資金について.....P3
夏のボランティア体験プログラム
- ◆校区福祉委員会活動予定P4
災害研修のご案内
- ◆地域包括支援センターコーナーP5
市民フォーラム開催案内／認知症介護者向け講座
- ◆保健だより「黄斑変性症」P6
- ◆平成29年度 社協事業・決算報告P7
- ◆交野地区募金会からのお知らせP8
エコキャップ回収業者変更のお知らせ／善意銀行

人生100年「こころ」も「からだ」もすこやかに

みなさんがよくご存知のように、生き生きと元気に暮らすためには、「栄養バランスのとれた食事」や「適度な運動」が大切です。この「栄養」と「運動」に加えて、「社会参加」の習慣がある人は、ない人と比べて死亡率が51%も低下するという調査結果が出ています。

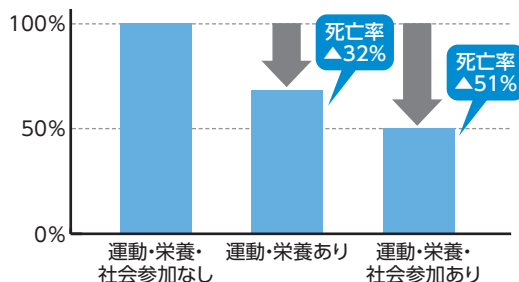
「ボランティア活動」と聞くと、「時間がある人」や「お金に余裕のある人」がしている活動というイメージがあるかもしれません。

ところが、ボランティアさんの手帳は真っ黒、予定でびっしりです。忙しい人ほど、自分のすきま時間を上手に使い、楽しみながら、いきいきと活動に取り組んでいます。

これまでに体験したことのない世界や、たくさんのお会いを通じ、「こころ」も「からだ」もすこやかになる、「ボランティア活動」をはじめてみませんか？

●性別、年齢、体格指数、喫煙状況で調整 出典：静岡県高齢者コホート調査

運動・栄養・社会参加の有無と死亡率の比較



長生きにつながる3要素である運動・栄養・社会参加について良い習慣がある人は、そうでない人を基準とすると死亡率が51%も低下。



造幣局の観覧会（障がい者との交流「ほほえみ」・外出介助「かざぐるま」）



交野マラソン ゲームズメーカー（要約筆記「星の会」・手話「さつき」）

桂福点さん 講演会のご案内

「出会いは心の光～障がい者理解をすすめるために～」

【と き】9月25日（火）午後1時～2時30分

【定 員】200人

【と ころ】ゆうゆうセンター 4階 交流ホール

【申し込み】必須（定員になり次第受付終了）

【費 用】無料

☎894-3737

【対 象】市民

【主 催】交野市ボランティアグループ連絡会・社会福祉協議会



市民交流フェスタ ～ inボランティアかたの～

【と き】8月4日（土）
午後1時～3時30分

【と ころ】ゆうゆうセンター
4階多目的ホール

【ステージ】「ででんこ交野」
「チームよさこい星田山手」

【体験コーナー】

手作りおもちゃ、紙すき、手話かるた、紙芝居、さをり織り、ボランティア相談、キッズお宝探し

【費 用】無料

【主 催】交野市ボランティアグループ連絡会

【問い合わせ】ボランティアセンター
☎ 894-3737

交野市ボランティアグループ連絡会 登録グループ一覧表

	グループ名	定例会・活動日
1	在宅訪問「陽だまり」	随時
2	外出介助「かざぐるま」	随時
3	子育て広場「アリス」	毎月第1・3木曜 14:30～16:00
4	手 話「さつき」	毎週金曜 10:00～12:00 13:30～15:30
5	要約筆記「星の会」	毎月第2・4水曜 10:00～12:00
6	点 訳「虹の会」	毎週金曜 10:00～16:00
7	朗読グループ「あい」	随時 〈定例会〉 毎月第1水曜
8	障がい者との交流「ほほえみ」	毎週木曜 10:30～15:30
9	障がい者・施設支援「ふれんず」	随時（作業所は時間割があります）
10	介護衣料手作り「糸ぐるま」	毎週火曜 10:00～15:30
11	いきいき歌体操「HAND」	随時 〈練習会〉 毎月第4火曜 13:30～16:00
12	車いすダンス「ひまわり」	随時
13	おもちゃ作りとニュースポーツ・演芸「玉手箱」	随時 〈定例会〉 毎月第3木曜 10:00～16:00

ご 案 内

生活福祉資金とは

低所得者・障がい者・高齢者世帯を対象に資金の貸付と関係機関による必要な生活支援を行うことにより、経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度を実施しています。資金種類は、教育支援資金・福祉資金・総合支援資金・緊急小口資金・不動産担保型生活資金の5種類あり、それぞれに対象要件がありますので、詳細は社会福祉協議会にご相談ください。 ☎ 895-1185

～教育支援資金を利用した 父子家庭への貸付事例～

【相談内容】

40代の父親より相談。借金の返済があり、中学生の娘の高校進学にあたり授業料や入学金が捻出できません。また父親には持病があり入院していたことから手取り収入が低い月もあります。大学生の兄の奨学金返済もあり困っています。

【貸付申請】

教育支援資金を活用し入学金や授業料を納め、無事高校に通うことができました。父親の持病のことや本人の進学などについて民生委員とも連携を図りながら、相談支援を実施しています。



「人が好き」「誰かの役に
たいたい」「余暇時間を有
意義に過ごしたい」そんな
思いをボランティア活動で
カタチにしてみませんか？
このプログラムでは、夏
祭りのイベントや福祉施設
でのボランティア活動に参
加したい人を募集していま
す。未経験者歓迎です、お
気軽にご参加ください。

思いをカタチに！ 夏のボランティア 体験プログラム



参加者募集！

- 期間 7月1日～8月31日
(1日3時間程度～3日間)
- 場所 市内福祉施設または地域
- 対象 市民
- 申し込み ボランティアセンター
☎ 894-3737
- ※活動の時間や場所、対象は受け入れ施設
(地域) によって異なります。
- 実施施設・団体
 - 介護老人保健施設 青山
 - 交野自立センター通所部
 - 社会福祉法人かたの福祉会 くらじワークセンター
 - 社会福祉法人かたの福祉会 ワークハウスやわらぎ
 - ハートフルステーションいわふね
 - 地域活動支援センター みのり
 - 社会福祉法人 心生会 Caféスタッキー
 - 社会福祉法人 心生会 ミルキーウェイ生活介護・B型
 - サール・ナートかたの
 - きんもくせい特別養護老人ホーム
 - きんもくせいデイサービスセンター
 - デイサービスいわふねの森
 - 特別養護老人ホーム天の川明星
 - デイサービスセンター天の川
 - デイサービスセンターきさべ
 - デイセンターリハビリプラザ交野
 - 特別養護老人ホーム あおやま
 - デイサービスセンター あおやま
 - 特別養護老人ホームかたの未来
 - 特別養護老人ホーム 美来
 - グループホーム希望
 - 認定こども園 交野保育園
 - 認定こども園 第2きんもくせい保育園
 - 星田小学校区福祉委員会
 - 藤が尾小学校区福祉委員会
 - 交野市ボランティアグループ連絡会



利用者さんとの交流（ケアハウスきんもくせい）



行事のお手伝い（サール・ナートかたの）



夏祭りで果物と綿菓子の販売（星田小学校区福祉委員会）

校区福祉委員会 今後の活動予定

交野小学校区
福祉委員会

こども映画会とバルーンアートに参加しよう!!

●とき 8月24日(金) 午前9時30分～午後1時 ●ところ 私部会館101のA・Bほか

当委員会では、地域の子どもと高齢者が「同じ地域住民」としての交流やふれあいを大切にしています。

今回、初めての試みとして、地域のおっちゃんやおばちゃんたちと子どもたちがふれあいながら遊ぶ、こども映画会・バルーンアート・ブーメラン作りのほか、スーパーボールすくい・一円玉落としやビンゴゲームなど楽しい催しを計画しました。

お父さんやお母さん、そしてお友だちを誘って、夏休み最後の思い出作りに参加しよう!!



バルーンアート



こども映画会

福祉ネット
松塚

松塚 区民まつり (摂南大学 健康プロジェクトの参加)

●とき 8月4日(土) 午後4時～9時 ●ところ 松塚ふれあい館広場

摂南大学看護学部・薬学部の「松塚健康プロジェクト」チームは、平成28年から松塚地区と連携し、地域活性化のための様々な取り組みを進めています。そのひとつとして、昨年度に引き続き、松塚区民まつりで「アクティブエイジング健康チェック」～身体の中の健康指標は？ 自分の身体を知りましょう～をテーマに、健康チェックと薬の相談を含めた健康相談を実施します。骨密度・体組成・口腔機能・握力などから自分の健康を見つめてみませんか。今年も多くの方のご参加をお待ちしております。



日頃の身体の心配事を相談

藤が尾小学校区
福祉委員会

まちのよろず相談室『なごみの部屋』を開設しました

●とき 毎月第1木曜日 午後1時30分～4時30分 ●ところ 藤が尾会館 1階和室

地域の方々の相談室として、6月に開設しました。心のモヤモヤや小さい悩みをはき出すと、気持ちが楽になり、笑顔が出て身体も軽くなると思います。別室のホールでは、ピンポンサロンを開催していますので、お気軽にお越しください。血圧や体重測定など、看護師経験者による健康相談も実施しています。



- と き 8月9日(木)
午前10時～午後0時30分
- と ころ ゆうゆうセンター4階 多目的ホール
- 対 象 区長会、民生委員児童委員、校区福祉委員会、災害ボランティア
- 定 員 120人
- 申し込み 社会福祉協議会
☎ 895-1185 FAX 895-1192

平成28年度からスタートした研修会も、今年で3年目を迎えます。これまで「災害時の困りごとをいかに地域で拾い上げるか」をテーマに取り組んできました。今回は、6月18日に発生した大阪北部地震における社会福祉協議会での実践事例を通して経過を振り返り、参加者の方々とともに考えます。申し込みは随時受け付けておりますので、ぜひご参加ください。

「災害時における地域づくり実践研修会」

交野市

地域包括支援センターコーナー

高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいきいきと生活が出来るように支援させていただきます

交野市市民フォーラムを開催します

若年性認知症の当事者または支援者の立場から、経験談をお話していただきます。

- 【とき】 8月25日(土) 午後2時～4時30分(1時30分受付開始)
- 【ところ】 ゆうゆうセンター4階 交流ホール
- 【定員】 300人(先着順)
- 【費用】 無料
- 【共催】 ●交野市医師会 ●交野市歯科医師会
●北河内薬剤師会 ●交野市地域包括支援センター
●エーザイ株式会社 ●アルフレッサ株式会社
- 【後援】 交野市
- 【内容】

講演1

「若年性認知症について」当事者及び支援者それぞれの立場から」

認知症を生きる当事者

若年性認知症の人を中心にした生きがいとしての仕事の場「タック」メンバー

パートナー

NPO法人認知症の人とみんなのサポートセンター

代表 沖田 裕子 さん

講演2

「高齢者施設ってなんぼかかるの?」これでわかる!施設選び」

交野市地域包括支援センター
センター長 村上 朱里

【問い合わせ】 地域包括支援センター

☎072-893-6426

FAX 072-895-1192

※手話通訳または要約筆記ご希望の方は、8/15までにご連絡ください。

認知症介護者向け講座

「認知症の人の行動・心理症状の原因と関わり方」 及び座談会を開催します



認知症の人にみられる徘徊や物盗られ妄想などの『行動・心理症状』はなぜ起こるのでしょうか。その原因と関わり方について学びましょう。

認知症の講座終了後には、認知症の人を介護するご家族を対象とした座談会も致します。日頃の介護について、悩みや不安などをみんなで話し合い、これからのことについて一緒に考えましょう。

【とき】 9月19日(水) 午後1時30分～3時
(午後1時から受付開始) ※座談会終了予定午後4時

【ところ】 ゆうゆうセンター4階
多目的ホール

【内容】 講座「認知症の人の行動・心理症状の原因と関わり方」

講師：社会福祉法人 由寿会 認知症相談支援・研修センター結
センター長 石川 進さん

座談会「認知症介護についての情報交換やこれからの支援について」

【対象】 認知症の方を在宅で介護されている人、講座内容に興味のある人
(※講座終了後の座談会については、現在、在宅にて認知症の方を介護されている人のみ対象)

【定員】 100人 【費用】 無料

【申し込み・問い合わせ】 地域包括支援センター ☎893-6426 FAX 895-1192

9/12(水) まで ※手話通訳・要約筆記ご希望の方はお伝え下さい。

保健だより

おう はん へん せい しょう

～黄斑変性症～

高齢者の失明原因となる重大な病気

黄斑変性症は、加齢と関係の深い眼の病気で、放置していると失明する場合がある重大な眼の異常です。

見えにくさは「単なる老眼」だけではない

老眼は誰にでも起こる老化現象ですが、老眼のほかにも、加齢にともなって起こる眼の病気は色々あります。その一つが黄斑変性症で、網膜の中心部にある黄斑という部分が、主に加齢により変性を起こし、視界の中心がゆがんで見えたり、ぼやけて見えたりする病気です。

放置すると失明のおそれがあるため 症状がみられたらすぐに受診を！

黄斑変性症の見えにくさは、黄斑が萎縮したり、黄斑から異常な血管ができてそれが出血したりすることで起こります。

進行すると失明のおそれがあるため、早期発見・治療が重要になってきます。目の調子がおかしいと感じたり、次のような症状を自覚したら、すぐに受診をしてください。見えにくいのは高齢だから当たり前、と思わず、放置をしないことが大切です。



視界の中心部がゆがんで見える症状

黄斑変性症のおもな自覚症状

●初期

ものがゆがんでみえたり、左右の眼でものの大きさが違って見える など

●進行すると

突然の視力低下、視野の中心部が見えにくい など

治療はおもに薬物治療とレーザー治療がおこなわれる

黄斑変性症と診断されると、眼球への注射薬での薬物治療や、特殊なレーザーを使う光線力学的療法での治療などがおこなわれます。治療が難しい場合には、生活習慣の改善に取り組みます。

生活習慣の改善は、治療だけでなく予防にも効果的です。とくに喫煙は、血管をもろくしたり、血液循環の悪化を引き起すため、注意が必要です。

バランスのとれた食事と禁煙で、発症を防ぐことを心がけましょう。



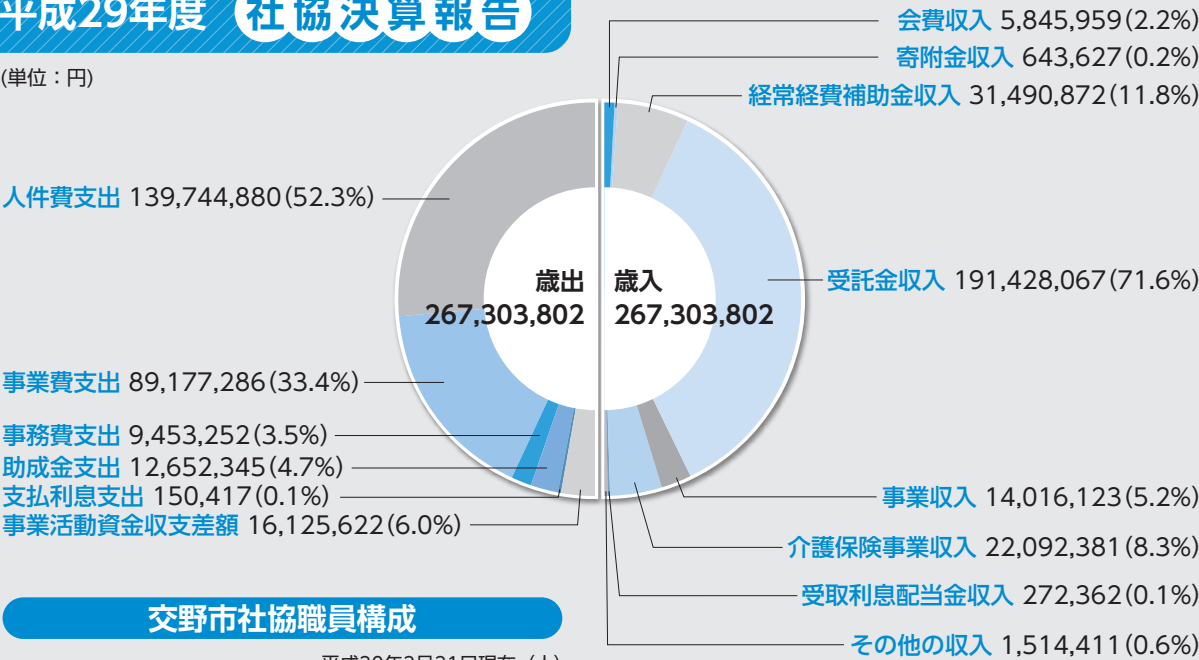
5月29日の理事会・6月14日の評議員会で、平成29年度事業および決算が承認されました。主な事業について、報告します。

平成29年度 社協事業報告

- ① 困りごとをキャッチし、支え合う仕組みをつくります。
- 交野・倉治・妙見坂・私市の4つの小学校区をモデル地区として、校区福祉委員や民生委員児童委員、自主防災会と連携し、見守り活動の体制整備に向けて研修会等を開催しました。
- ② 地域包括ケアシステムを構築するために、多機関とのネットワークをさらに充実します。
- 高齢者が住み慣れた家庭や地域で尊厳ある安心した生活を継続することができるよう、地域の保健・医療・福祉関係者や地域住民、ボランティアなど地域全体で高齢者を見守り、支える仕組みづくりを行いました。
- ③ 福祉のこころを育みます。
- 地域の福祉施設やボランティアグループにご協力いただき、アイマスク・車いす介助体験の出前講座や夏のボランティア体験プログラムを実施しました。
- その他にも、地域・団体・関係機関のご支援・ご協力のもと、さまざまな地域福祉活動を実施しました。

平成29年度 社協決算報告

(単位：円)



交野市社協職員構成

平成30年3月31日現在 (人)

会 長		1
常務理事兼事務局長		1
事務局課長		2
総務・経理担当	正規職員	1
	非常勤	2
	アルバイト	2
地域福祉・在宅福祉担当	正規職員	6
	非常勤	2
	アルバイト	4
地域包括支援センター	正規職員	6
	非常勤	10
	アルバイト	2
職員総数		39

決算総額

267,303,802円



● 助成限度額 (1 団体)

- ① 地域組織団体 (行政区)
25 万円以内
- ② ボランティア団体・市民活動団体
10 万円以内

● 対象事業期間

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

● 募集期間

8 月 1 日 (水) から 8 月 31 日 (金) まで

● 申請・問い合わせ

交野地区募金会 (交野市社会福祉協議会内)
要綱・申請書類の配布は窓口ならびにホームページ
☎ 895-1185 FAX 895-1192

◆ 共同募金とは ◆

共同募金は、民間の福祉事業や地域福祉を行う住民を応援するために行われる募金です。皆さまからお寄せいただいた寄付金は、社会福祉施設・民間福祉団体に配分され、地域福祉活動の推進に幅広く活用されます。ご寄付いただいた皆さまの地域で生きる寄付金です。

◆ 共同募金運動の期間 ◆

毎年、10 月 1 日から 12 月 31 日まで「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に展開されます。

◆ 大阪北部地震義援金の募集について ◆

交野地区募金会では、大阪北部地震により被災された方々の生活支援等を図るため、義援金を募集しています。お寄せいただいた義援金は、大阪府に設置された義援金配分委員会を通じ、被災された皆さまにお届けします。

○ 募集期間 6 月 22 日 (金) ~ 9 月 28 日 (金) ○ 問い合わせ 社会福祉協議会 ☎ 895-1185 FAX 895-1192

エコキャップ 回収業者 変更のお知らせ

社会福祉協議会では、ボランティアグループ「ほほえみ」にご協力いただき、ペットボトルのキャップを集め、その収益を外国の子どもたちのポリオワクチンとして届ける「エコキャップ運動」を実施してきました。

エコキャップの回収業者である「一般社団法人 イーコトキャップ」が廃業となり、平成 30 年度より、「一般社団法人 子ども食堂」が引き継ぐこととなりました。

なお、エコキャップ運動についてはこれまでと変わりなく継続しますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

善意銀行

交野市社会福祉協議会の善意銀行に、次の方から預託していただきました。この善意に厚くお礼申し上げます。

3月27日	梅が枝の ^{にしおかあきえ} 西岡昭榮さんから商品券	5,000円
29日	(株) 栄 くずはガスリビングさんから	7,400円
4月13日	NiSi歌謡教室さんから	12,378円
26日	(株) 栄 くずはガスリビングさんから	7,400円
5月30日	(株) 栄 くずはガスリビングさんから	7,200円
6月26日	私市山手の ^{なかむらのりこ} 中村紀子さんから	30,000円
27日	(株) 栄 くずはガスリビングさんから	7,200円



交野地区募金会では、今年も「赤い羽根・歳末たすけあい募金助成金事業」として、地域組織やボランティア団体などが交野市内で展開する地域福祉活動に対して助成します。なお、助成金の原資は 2018 年度「赤い羽根共同募金」・歳末たすけあい募金」でいただく募金であり、大阪府共同募金会からの配分を受けた額の範囲となります。

2019 年度の 地域福祉事業を支援します

交野地区募金会からのお知らせ

愛ちゃんと
希望くん

